

第2回広野町議会定例会 “幸せな帰町”への道のり

平成26年第2回広野町議会定例会が6月12日、13日の2日間の会期で開催されました。その中で町長は、第1回定例会以降の町政経過報告を行いました。町民のみなさんにお伝えしたいことがたくさん盛り込まれていますので、主な内容の抜粋を掲載します。

総務課

平成26年度より、町民にとって分かりやすい行政組織を実現するべく、行政機構改革を実施いたしました。グループ制から課・係制へと移行し、役場職員一体となりの士気向上に努め、町民から見て分かりやすい行政組織との両立を図ってまいります。これに伴い、フロア配置も変更することとなりましたが、町民への事前の周知徹底を図り、混乱もなく、各課業務を遂行しております。

4月21日には、広野町公民館大会議室において、行政區長会議を開催し、本年度の各課重点事業などの説明を行いました。その際、行政區長よりいただきましたご質問・ご要望に対しまして、回答書を作成し、発送いたしました。4月23日から28日にかけて、各いわき市内仮設住宅および広野町公民館において、

て、住民説明会を開催いたしました。長期化する避難生活の中延べ約130名の町民の皆様にご参加いただき、直接対話をする機会となりました。その際いただきましたご質問、ご要望につきましては、現在回答書を作成しており、7月中旬に町民全世帯へ配布する予定となっております。



住民説明会

続いて、災害公営住宅事業ですが、去る3月8日、災害公営住宅入居予定者による戸番の抽選会を開催いたしました。また、5

月11日には、災害公営住宅の追加募集について応募者の抽選を行いました。現在、災害公営住宅の名称を、町民を対象に募集しており、今後、広野町災害公営住宅名称選考委員会の選考を経て名称を決定する予定であります。

復興企画課

災害公営住宅整備事業につきましては、一工区のRC造四棟の内、敷地北側の2DK8戸2棟より建設を進めており、進捗状況は、2DK8戸2棟は、躯体工事が完了し外部、内部仕上工事を実施しております。また、2DK12戸と3DK10戸は、躯体工事が完了し外部仕上工事を実施しております。5月末での進捗率は75パーセントとなっております。二工区の戸建住宅10棟は、畳工事を残して内外装は終了し、現在は浄化槽工事を実施しております。5月末での進捗率は

90パーセントとなっております。本年9月末の完成を目指し工事を進めてまいります。

JR久保田道橋新設事業につきましては、本年9月完成に向け工事を進めてまいります。

また、広野駅の東側と西側を結ぶJR自由通路新設事業につきましては、広野駅東口と西口広場の基本計画を策定し、JR水戸支社との設計協議を進め、早期の完成に向け協定締結をしております。

更に、JR常磐線の再開に合わせ、帰町している住民の利便性を確保するため、特急「スーパーひたち」の広野駅までの運行再開と普通列車の増便を昨年10月と本年5月に、国土交通大臣をはじめ東日本旅客鉄道株式会社に対し要望を行っております。

去る3月16日には、議会の皆様のご臨席を賜り、福島県主催の広野駅東側地区



東日本国際大学およびいわき短期大学との地域連携協力に関する協定書の調印式

復旧・復興工事等の起工式が挙行され、本格的な復興のための事業が開始されました。町としましては、3月末に広野町復興計画（第二次）を作成し、同計画の実現に向けて取り組んでまいります。

また、6月6日、東日本国際大学およびいわき短期大学と当町との地域連携協

力が関する協定書の調印式が行われました。この協定は、両機関の振興発展を図るために教育、文化、産業、観光、健康、福祉、まちづくり、自然・環境、学術研究などの分野において

連携・協力することを目的として締結したものであります。これより、両機関が相互に連携・協力し、当町の復興に寄与していきたいと考えております。

更に、東京電力福島第一原発事故の対応拠点となっているJヴィレッジを、東京オリンピック開催前年の平成31年4月までに営業再開を目指す、運営に携わる福島県や地元の広野、楢葉両町、日本サッカー協会、東電などによるJヴィレッジ復興プロジェクト委員会が発足いたしました。委員会としては、本年10月を目途に具体的な再整備計画をまとめることとなっております。

原子力損害賠償につきましては、旧緊急時避難準備区域と避難指示区域との賠償内容の差があまりにも大きく、住民の間で心の分断が生まれている現状について、5月28日に文部科学省山中事務次官に旧緊急時避

難準備区域における早期帰還者への賠償の緊急要望書を提出いたしました。これは、旧緊急時避難準備区域における早期帰還者への賠償については、原子力損害賠償紛争審査会において賠償の対象となる損害の範囲を具体的かつ明瞭に「指針」として示すよう要望する内容となっております。



再開した歯科診療所

また、6月2日から東京電力いわき補償相談センターの広野相談窓口が広野町役場内から東京電力東町社宅集会所に移転しましたのでご報告させていただきます。

町内の新妻歯科医院の再開につきましては、当初、5月連休明けを予定して、施設および設備の整備を進めてきたところでありましたが、各種事務手続きに時間を要しており、現在、7月において再開となる見込みであります。（注）7月3日に再開しました。）